



夢に向かって



学校教育目標 【郷土に誇りを持ち、未来を拓く心豊かな子どもの育成】

合志市立合志南小学校
学校だより 第9号
令和7年12月16日
文責 校長 土井昭子

早いもので今年も2週間あまりとなりました。後期前半は、修学旅行や見学旅行、町探検、音楽鑑賞等の行事があり、学校以外の場所で、また学校の先生以外から学ぶことが多くありました。

合志市音楽会 11月20日 合志中体育館

合志中、合志南小、合志小、南ヶ丘小の4校で音楽会が行われました。合志南小からは、4年生が出場しました。合唱「ペガサス」合奏「ハンガリー舞曲第5番」精一杯の演奏に感動しました。その後、12月10日は合志南小で発表しました。練習期間が長く大変だったと思いますが、指揮者をしっかり見て豊かに表現する姿が素晴らしかったです。



南小フェスティバル 11月22日

合志南小の恒例行事である「南小フェスティバル」。今年度も南っ子支援の会や、保護者の皆様にご協力いただき実施することができました。44のブースで楽しみました。体験を通して、将来の夢を思い描いた子どもたちもいたことでしょう。講師の方々からは「学年ごとの成長がよく分かる」や「素直な子どもたち」と感想をいただきました。お世話になりました。



ロアッソの選手が来校！ 12月8日

「ロアッソ学校訪問事業」により、選手3名が南小に来てくれました。給食を一緒に食べ、5・6年生は講話を聴きました。憧れのプロ選手とのふれ合いは、希望や勇気を与えてくれたと思います。



門松づくり 12月12日

「合志南小を愛する有志の会」の皆様により、今年も立派な門松ができました。門松の由来についても教えていただきました。2026年もよい年になりそうです。参加した子どもたちはミニ門松をつくり、家に持ち帰りました。手作りの門松でよい年を迎えることと思います。地域コーディネーターの方々にも大変お世話になりました。ありがとうございました。



門松…年神様(幸せをもたらす神様)をお迎えする目印とされています。竹や松は長寿を意味し、竹は笑竹になるよう斜めに切ってあります。

ご協力ありがとうございました

12月24日で後期前半が終了します。今年度は、子どもたちの「自律」、子どもたち同志の「共感」、学校全体として「ともにチャレンジ」をキーワードにスタートしました。教育活動のいろいろな場面で取り組んできました。すぐに成果がでるものではありませんが、少しずつまとまりとして表れてきています。保護者の皆様をはじめ、地域の皆様のご協力のおかげです。感謝申し上げます。今年度は残り3ヶ月となりました。今の学年のまとめと、進級及び進学に向けての準備をしっかりやっていきたいと思います。今後とも、よろしくお願いします。

合志南小 HP

